



analytica Anacon India

INDIA LAB EXPO



Messe München

ファイナルレポート

国際ラボテクノロジー・分析機器・バイオテクノロジー・診断技術専門見本市

2018年9月6日～8日

インド・ハイデラバード / ハイテックスエキシビジョンセンター

2018年9月12日

analytica Anacon India, India Lab Expo 2018 および PHARMA Pro & Pack Expo

9,500人以上の来場者を記録

Summary

- 9,641人の業界関係者が来場
- インド国内外より261社が3つの見本市に出展
- 併催プログラム: Smart Lab Summit、Anacon India 会議、バイヤー・セラー・フォーラムが好評を博す



Facts & Data

会期	2018年9月6日(水)～8日(木) 午前9時～午後5時
会場	インド・ハイデラバード / ハイテックスエキシビジョンセンター
主催	・Messe Muenchen GmbH ・Messe Muenchen India
出展規模	10,500 m ² (2017年: 10,500 m ²)
出展企業	261社 (2017年: 11カ国から259社)
来場者総数	9,641人 (2017年: 7,714人)
専門分野	光学、ラボ技術、バイオテクノロジー、研究&リサーチ
主な出展品	分析技術・機器: 分析機器、クロマトグラフィー、分光測定機器、顕微鏡検査、光学画像処理 検査・測定・品質管理: 産業品質管理、材質試験、材質評価、薬品産業品質管理 ラボテクノロジー: ラボ用機器・技術・設備、ラボ用データシステム、化学製品・試薬・消耗品 ライフサイエンス・診断: バイオアナリシス、バイオケミカル、バイオインフォマティクス、ライフサイエンス関連ラボ・バイオテクノロジー
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)島津製作所、(株)ダイセル、(株)堀場製作所、(株)ワイエムシィ など
専用URL	www.analyticaindia.com www.indialabexpo.com

インド・ハイデラバード : analytica Anacon India、India Lab Expo、PHARMA Pro&Pack Expo は、9,641 人の来場者と 261 社の出展企業とともに、過去 10 年間の歴史の中で最高の結果を達成し、すべてにおいて期待を上回った。来場者数はハイデラバードで行われた前回の見本市より 25%増加した。今年で 2 年目となる PHARMA Pro&Pack Expo との共同開催により、見本市間の相乗効果が生まれ、新記録の樹立につながった。



医薬品、化学品、食品加工、研究開発等などの分野から訪れた来場者は、検査技術、分析、バイオテクノロジー、診断、製薬パッケージングや加工における最新の技術革新状況を見てまわり、見識を深めた。ハイデラバード内外のトップ企業から多数の来場者があり、メッセ・ミュンヘン・インドが手配した視察ツアーで来場した企業もあった。

「業界にとって最も重要なイノベーション・プラットフォーム」

記録更新を受け、メッセ・ミュンヘン副社長のラインハルト・ファイファーは次のように述べている。「今回の一層の伸展を見た結果と、来場者の質的レベルが高かったという出展社からの好評価を得ることができて嬉しく思っている。例えば、医薬品製造者協会 (Pharmaceutical Manufacturers Association) とインド医薬品製造者協会 (Indian Drugs Manufacturers Association) の大規模な代表団が参加してくれた。私たちは、業界にとって最も重要なイノベーション・プラットフォームとしての地位を再び確立した。analytica Anacon India と India Lab Expo では、研究室のバリューチェーン全体を見ることができる。もっとも、それは実際にインド市場に合わせたものなのだ」

「研究と計測の未来に備える」

インド分析機器協会の Gautam Rajan 会長は、Anacon India カンファレンスで次のように述べた。「今回、私たちは、ライフサイエンスにおける分析ソリューションの進歩に対応するための会議を開催した。当該研究と計測の将来はこの業界にかかっており、今日では非常に重要なトピックとなっている。現在多くの変化が起こっているが、この会議ではこうした変化を取り上げ、業界としての変化への対処方法についても議論している」

「来年の参加を楽しみにしている」

出展者を代表して、ジームス社ヘルスケア & ファーマシューティカルズ・マネジャー、Ajay Bhosle 氏は次のように述べている。「当社は analytica Anacon India と India Lab Expo に初めて参加したが、期待どおりとても良かった。次回の見本市への参加を楽しみにしている」

「5 回目の参加、今後も」



Starna Scientific 社のディレクター、Keith Hulme 氏は次のように述べている。「当社は過去 4 年間、毎回この見本市に参加している。当社の幅広い製品に関心を示してくれる、たくさんの顧客とつながることができた。私たちはこの 4 年間で事業を成功させてきており、ビジネスの更なる拡大に向かって、今後も見本市に参加していく考えである」

「サポートプログラムの素晴らしい反響」

開会当日に開催された analytica Anacon カンファレンスでは、ライフサイエンス研究における分析ソリューションとその進化にフォーカスし、

業界の大手各社が分析業界における最先端の研究についての深い知識を共有した。著名な講演者たちは、安全性と効率性への懸念ほか多くのテーマを取り扱い、ライフサイエンスの進化、高度分析の役割、生体分子イメージングのための新メソッド、およびバイオ後続品開発のための高度解析を論題として議論を交わした。



2 日目に開催されたスマート・ラボサミットでは、「未来のラボ作り」というテーマに焦点が当てられた。Aurobindo Pharma、Dr Reddy's Laboratories、Lupin Limited、Reliance Life Sciences、Wockhardt、そのほか各社からの著名な講演者たちが、スマートラボラトリー移行への必要性、スマートラボに賢く投資することの必要性、ラボラトリーのビッグデータによる変革、スマートラボラトリーにおける将来の労働力について、それぞれ自身の見解を述べた。

バイヤー・セラー・フォーラムでのビジネス仲介

バイヤー・セラー・フォーラムでは、3 日間で 912 の対面ミーティングが行われ(前回から 7%増加)、このことは当フォーラムがもう一つの重要なネットワーキング・プラットフォームであることを証明した。参加バイヤー・出展社間の議論は有意義なものだった。Hetero Healthcare Limited 社のグループリーダーである Dr. Atul Kolte 氏は次のように話す。「この見本市は、確かに業界にとって強力なプラットフォームだ。単一のプラットフォームにおいて、さまざまな技術と計測器に関する有益な情報を入手できる。私はこれらの見本市で素晴らしい仕事をしてくれ、そしてバイヤー・セラー・フォーラムのつながりを概念化してくれた開催者に感謝したい」

次回の analytica Anacon India、India Lab Expo は、2019 年 4 月 16 日～17 日インド・ムンバイのボンベイ・エキシビションセンターそして、2019 年 9 月 19 日～20 日インド・ハイデラバードのハイテックスエキシビションセンターで開催される。

詳細情報は、専用ホームページ

www.analyticaindia.com / www.indialabexpo.com / www.pharmapropack.com まで。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社 メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)